

## 福島第二原子力発電所 1号機主排気ダクトからの空気の漏えいについて

平成 26 年 6 月 27 日  
東京電力株式会社  
福島第二原子力発電所

平成 26 年 6 月 26 日午前 11 時 10 分、福島第二原子力発電所 1 号機主排気筒付近の主排気ダクトに直径約 1.5cm の穴があり、建屋換気空調系の空気が漏えいしていることを当社社員が確認しました。

当該箇所周辺の放射性物質濃度を測定した結果、検出限界値未満でした。

これに伴い 1 号機では、原子炉から使用済燃料プールへの燃料の移動作業を行っていましたが、直ちに中断するとともに、その他の管理区域内の作業についてもすべて中断しております。

その後、1 号機の建屋換気空調系を停止したところ、空気の漏えいが停止したことを確認しました。

主排気ダクトの穴については、昨日、応急処置を行い、本日、建屋換気空調系を起動して確認したところ、空気の漏えいはありませんでした。また、類似箇所について確認したところ、異常はありませんでした。

これらを受けて、中断していた燃料の移動を含めた管理区域内の作業について順次再開しました。

今後、原因について調査してまいります。

なお、主排気筒モニタおよびモニタリングポストの指示値に有意な変動はなく、外部への放射能の影響はありません。

以 上

(お問い合わせ先)

福島第二原子力発電所広報部  
電話：0240-25-4111（代表）

# 1号機主排気ダクト 空気漏えい箇所 概略図

